

【福井県永平寺町】令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況および効果検証シート

No	交付対象事業の名称	所管課 (令和4年度)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	国庫 補助 (円)	交付金		事業 始期	事業 終期	効果検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価) ③課題、今後の方向性等
							交付金 (円)	その他 (円)			
1	永平寺町みんなのスタンプラリー第4弾	商工観光課	①②原油価格・物価高騰に伴い生活者や事業者の経済的負担が大きくなっている。このことから、それらの負担軽減を目的に、新型コロナウイルス感染症の拡大予防に十分留意しながら、町内飲食・小売・生活関連サービス事業者の経済活動を応援し、町内経済の活性化を図るスタンプラリー事業を展開して、そのプレミアム分に対する補助を行う。 ③36,892,400円 ＜積算参考＞ ・スタンプラリープレミアム分 34,088,000円 ・印刷製本費、郵便料、手数料等 2,804,400円 ④町民および永平寺町商工会	36,892,400	36,892,400	-	33,203,000	3,689,400	R4.07	R4.12	①換金:34,088枚×1,000円=34,088,000円 換金率:53.28% ②参加店147店舗 アンケートによる調査(回答率100%)では、売り上げが伸びた。34.7%客数が増えた。32.0% 新規顧客が増加した。29.3% 今回で4回目となる事業であり、第1弾から期間を置かず切れ目ない支援を実施することで、町内消費活動が拡大した他、新規顧客の獲得につながること魅力発掘及び町内事業者の十分な支援になった。 ③いずれも紙ベースでの事業展開であるため、事業毎に券面の印刷や店舗での回収、換金と各事務の量も増える形となる。今後は、電子クーポン等導入することで、経費及び事務の軽減を図る必要がある。
3	新型コロナウイルス感染症対策事業費(幼稚園幼稚園)	子育て支援課	①②コロナ禍において、保護者との連絡や面談、保育カウンセリング事業等をWebを利用してできる環境の整備をする。 ③1,342,000円 ＜算出根拠＞ タブレット等購入 1,342,000円 ④幼稚園・幼稚園(計10園)	1,342,000	1,342,000	-	1,207,000	135,000	R4.07	R4.10	①Wi-Fi用タブレットとモバイルルーター(各15台)・幼稚園・幼稚園10園。 ②各園に1～2台のWi-Fi用タブレットとモバイルルーターを2台購入し、どこでもオンラインを活用できるように、コロナ禍でも行き届いた保育ができるようになった。 ③保育ICT化に向け、事業の利活用について検討する。
4	新型コロナウイルス感染症対策事業費(トイレ改修)	学校教育課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の徹底を図るため、小学校の和式トイレを洋式トイレに改修する。 ③7,513,000円 ＜積算根拠＞ 志比小学校1階トイレ改修工事 6,270,000円 志比北小学校3階トイレ改修工事 1,243,000円 ④志比小学校・志比北小学校	7,513,000	7,513,000	-	6,761,000	752,000	R4.06	R4.10	①志比北トイレの洋式化4箇所、志比北小トイレの洋式化4箇所を改修 ②飛沫の飛散防止を図ることで、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、児童生徒が安心して利用できるように努める。
5	新型コロナウイルス感染症対策事業費(トイレ改修)	生涯学習課	①②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の徹底を図るため、スポーツ施設のトイレの洋式化、自動水栓化を図る。 ③14,367,320円 ＜算出根拠＞ 松岡B&G海洋センター トイレ改修工事 10,794,850円 松岡河川公園 トイレ改修工事 2,296,470円 農村公園 トイレ改修工事 1,276,000円 ④松岡B&G海洋センター、松岡河川公園、農村公園	14,367,320	14,367,320	-	12,930,000	1,437,320	R4.07	R5.01	①トイレの洋式化・自動水栓化をすることにより、飛沫の飛散を防止でき、新型コロナウイルス感染症対策ができた。 松岡B&G海洋センター 和式6台→洋式5台 手洗器自動水栓化 3台 手洗器自動水栓化 2台 松岡河川公園 和式5台→洋式3台 農村公園 和式4台→洋式4台 ②コロナ禍の中、スポーツ施設利用者の感染拡大防止に役立った。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、スポーツ施設利用者が安心して利用できるように努める。
6	永寿苑トイレ改修工事	福祉保健課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の徹底を図るため、和式トイレを洋式トイレに、カーテンの仕切りを扉に改修する。 ③1,140,700円 ＜積算根拠＞ 洋式トイレ改修等 1,140,700円 ④永寿苑トイレの洋式化、扉を改修することにより感染拡大防止を図る。	1,140,700	1,140,700	-	1,026,000	114,700	R4.07	R4.12	①トイレの洋式化2か所、パーテーション工事を施工。 ②飛沫の飛散防止、手指の接触機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図っている。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、永寿苑利用者が安心して利用できるように努める。
7	福祉総合センタートイレ改修工事	福祉保健課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の徹底を図るため、和式トイレを洋式トイレに改修する。 ③2,032,470円 ＜積算根拠＞ 洋式トイレ改修等 2,032,470円 ④福祉総合センター(玄關横)の洋式化に改修することにより感染拡大防止を図る。	2,032,470	2,032,470	-	1,829,000	203,470	R4.07	R4.11	①トイレの洋式化2か所 ②飛沫の飛散防止、手指の接触機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図っている。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、松岡福祉総合センター要荘利用者が安心して利用できるように努める。
8	農業経営収入保険加入促進事業	農林課	①② 新型コロナウイルス感染症による農業収入の減少等が次年度も懸念される中で、農業保険(収入保険事業)の加入者が負担する保険料の一部を補助し、農業者の負担軽減とリスクへの備えを強化する。 ③1,225,200円 ＜積算根拠＞ (保険料3,682,030円(47戸)×補助率1/3:端数処理) ④ 収入保険に加入する町内農業者	1,225,200	1,225,200	-	1,103,000	122,200	R4.09	R5.03	①47経営体の農業者に対し保険料の1/3、計1,225,200円を補助した。(県は新規のみ1/3補助) ②コロナ禍等の影響により収入減少が見込まれる農業者の経営安定化に資することができた。 ③当該事業はR4において終了するが、今後も農業者の現状を把握しながら必要な事業を検討する。
9	コロナ禍による農業用肥料価格高騰対策支援事業	農林課	①②コロナ禍による農業経営への影響が継続する中、肥料等の価格高騰により経営が圧迫されている農家を支援し、今後の経営継続を図る。コロナ禍以前と比較し、肥料価格が上昇する差額相当分を支援。 ③事業費37,756,058円 ＜積算根拠＞ 事業費36,437,000円+事務経費1,319,058円=37,756,058円 (@5,000/10a×72,911a=36,437千円:端数処理) ④対象作物を合計10a以上作付する担い手を始めとする農業者	37,756,058	37,756,058	-	32,837,000	4,919,058	R4.10	R5.03	①農業者383名に対し、作付面積7,291,073㎡分36,437,000円を補助(令和4年度産の水稲、小麦、大豆、タマネギ、ニンジン、ニンニク、スイートコーンの単幹作の合計作付面積)5,000円/10aを補助)、また、JAの事務費1,319,058円を支援。 ②コロナ禍等の影響により肥料価格高騰分を支援し、農業者の経営安定化に資することができた。 ③当該事業はR4において終了するが、今後も国、県、農業者の現状を把握しながら必要な補助事業を検討する。
11	保護者負担バスの増額支援事業	学校教育課	①②コロナ禍の中で実施する修学旅行・遠足等について、保護者の経済的負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症対策としてバスの種類・台数の変更に伴う保護者負担の増額分および中止に伴うキャンセル料を補填する。 ③1,871,737円 ＜積算根拠＞ 修学旅行:1,608,606円、遠足等:263,131円。 ④保護者	1,871,737	1,871,737	-	1,429,000	442,737	R4.10	R5.03	①新型コロナ感染防止対策としてバスの種類・台数の変更に伴う保護者負担の増額分および中止に伴うキャンセル料1,871,737円を補填した。 ②保護者負担で実施する修学旅行・遠足等のバスの増額分を支援することによって、町民の経済的負担の軽減を図ることができた。 ③新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行等の状況を踏まえ、令和5年度以降は感染状況等により事業実施の是非を検討する。
12	新型コロナウイルス感染症対策に伴う永平寺町生活支援事業(公共料金の減免)	上下水道課	①②長引くコロナ禍において、また、町民の生活や町内事業者の経営等に対して原油価格・物価高騰の影響が経済的に強く及ぼす中、水道料金の一部を減免することにより町民および町内事業者への生活支援を行う。(上下水道事業会計へ繰出し、水道料金減免に要する費用を交付対象経費とする。) ③51,610,602円 令和4年10月請求分から令和5年3月請求分までの6ヶ月分の水道料金のうち基本料及びメーター貸付料を減免。 ④町民および町内事業者 約7,550世帯(公共施設は除く)	52,610,602	52,610,602	-	47,444,000	5,166,602	R4.09	R5.03	①R4年9月から令和5年2月使用分までの6ヶ月間、44,813件、52,610,602円の公共料金減免を実施。 ②長引くコロナ禍の中、水道料金の一部(基本料金+メーター貸付料)を減免することにより、町民及び町内事業者への生活支援に寄与した。 ③新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、引き続き町民および町内事業者への生活支援が必要な場合は、随時実施の検討を行う。

No	交付対象事業の名称	所管課 (令和4年度)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	国庫補助			事業 始期	事業 終期	効果検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価) ③課題、今後の方向性等
						国庫 補助 (円)	交付金 (円)	その他 (円)			
13	新型コロナウイルス感染症対策事業費(児童クラブ等)	子育て支援課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の徹底を図るため、和式トイレを洋式トイレに改修する。 ③ 8,756,000円 <積算根拠> 幼児園(4園分)トイレ改修 3,498,000円 児童館・児童クラブトイレ改修 5,258,000円 ④保育士及び保護者 児童クラブ、児童館利用者	8,756,000	8,756,000	-	7,880,000	876,000	R4.09	R5.03	①幼児園4台、児童館・児童クラブ7台のトイレを和式から洋式に取替える。 ②飛沫の飛散防止、手指の接触機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策が図れている。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、施設利用者等が安心して利用できるように努める。
14	新型コロナウイルス感染症対策事業費(おむつ回収業務)	子育て支援課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、園内で使用済みおむつを回収することで、感染拡大防止の徹底を図る。 ③ 1,108,800円 <積算根拠> 回収委託料 1,108,800円 ④幼児園幼稚園利用者	1,108,800	1,108,800	-	997,000	111,800	R4.07	R5.03	①10園から出る使用済みオムツの回収業務。 ②手指の接触機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策が図れている。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、施設利用者等が安心して利用できるように努める。
15	経営環境改善事業補助金	商工観光課	①②コロナ禍及び原油価格・物価高騰という厳しい状況の中でもアフターコロナや将来を見据えた前向きな取り組みをしている事業所に対して、取り組みに掛かる事業費用の一部を補助する。 ③13,535,000円 <積算根拠> 補助率:1/2、上限30万円補助 対象:53件 補助:13,535,000円 ④補助対象者:令和4年度福井県中小企業事業継続支援金の交付決定事業者	13,535,000	13,535,000	-	12,659,000	876,000	R4.09	R5.03	①53件 13,535,000円 ②コロナや原材料・原油価格高騰等の影響により厳しい経営状況下でも、今後を見据えた事業継続や新規事業や現在の状況を打破するために前向きに頑張る事業所に対して十分な支援を行うことができた。 ③この事業が一過性で終わるのではなく、事業実施したことで売り上げ増につながる等、町内事業者の活性化につながる事業を今後も検討していきたい。
17	土地家屋登記異動情報閲覧システム導入事業	住民税務課	①②コロナ禍において、法務局への訪問回数、接触機会を軽減し感染拡大防止を図るため、土地家屋登記異動データを受信するシステムを導入する。 ③7,920,000円 ④町内公共施設	7,920,000	7,920,000	-	7,128,000	792,000	R4.12	R5.03	①システムにおいて土地家屋登記データの確認をすることで法務局への訪問回数を減少することが可能となり、コロナ禍における外部との接触機会が軽減された。 ②平均訪問回数(月を2回/月程度に減少) ③登記情報確認においてシステム検索照会が可能であり、効率的な事務作業が図られている。 ④システムでの確認を行うことで、事務の効率化、感染拡大防止を図る。
19	高齢者筋力トレーニング事業	福祉保健課	①②高齢者が介護サービスの要支援状態にならないこと、および通いの場を提供し地域との繋がりを持つことを目的に筋力トレーニング教室を開催しコロナ前は延べ約2,200人が参加していた。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大に伴い参加人数は延べ約1,400人まで減少している。コロナ禍であっても要支援状態にならないよう筋力教室は必要ことから、トレーニングマシンを購入し健康増進の推進および通いの場の提供を図る。 ③6,529,160円 ④高齢者等	6,529,160	6,529,160	-	5,876,000	653,160	R4.10	R5.02	①②トレーニングマシン6台購入。高齢者の介護予防及び通いの場を提供し地域との繋がりを目的に筋力トレーニング教室を開催し、延べ247回開催し、380人の参加 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、高齢者が安心して利用できるように努める。
20	福祉施設用への燃料費支援事業	福祉保健課	①②コロナ禍における燃料価格の高騰の影響を受けながらもサービスの安定的な提供を継続している社会福祉施設等を支援し、燃料費の負担軽減を図る。 ③燃料費822,000円 ④町内社会福祉施設等	822,000	822,000	-	739,000	83,000	R4.10	R5.01	①町内福祉施設等事業所に燃料費を支援した。13法人35事業所 ②燃料費高騰の中負担軽減につながった。 ③燃料費高騰が長期化すると施設の負担が増加していく。長期化した場合の支援は課題である。
22	新型コロナウイルス感染症対策事業(スポーツミラー購入)	生涯学習課	①②新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、公民館にスポーツミラーを購入し分散活動することでソーシャルディスタンスを保つ。 ③事業費468,600円 <積算根拠> スポーツミラー 3台×156,200円=468,600円 ④上志比公民館利用者	468,600	468,600	-	421,000	47,600	R4.10	R4.12	①スポーツミラーを3台購入することで、間隔を保って活動することができ、新型コロナウイルス感染症対策ができた。週に3団体が利用。 ②コロナ禍の中で、感染予防を図りながら、公民館活動を継続できた。 ③引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行い、公民館活動を継続できるように努める。
23	自動心臓マッサージ器購入	消防	①②新型コロナウイルス感染症流行が未だ続く中、心肺蘇生時の救急搬送者との接触を極力減少し、救急活動中の隊員の感染防止を図る。 ③事業費:6,446,000円 <積算根拠> 自動心臓マッサージ器購入:6,446,000円(2台) ④救急搬送者および消防職員	6,446,000	6,446,000	-	5,801,000	645,000	R4.08	R5.02	①自動心臓マッサージ器を2台購入し、導入から心臓停止事案のうち半数で使用されている。胸骨圧迫にかかる人員が自動化されることにより、用手での胸骨圧迫が実施しにくい移動の際などで絶え間ない胸骨圧迫が可能となった。また、心臓停止患者との接触が減ることにより、新型コロナ対策として有効であった。 ②心臓停止事案半数の胸骨圧迫を自動化することができた。 ③現在、新型コロナウイルスは5類感染症となったが、今後も同様の感染症がないとも限らず、胸骨圧迫の自動化は非常に重要である。
24	永平寺町移住定住プロモーション事業	総合政策課	①②新型コロナウイルス感染拡大状況に伴う移住検討者への情報発信を図るため、県外からのアクセス数が多いWebメディアに永平寺町移住ホームページのバナーを貼ることで移住検討者へ情報発信を行い移住・新しい人の流れを作る。 ③事業費:1,867,800円 <積算根拠> 委託費 1,867,800円(4か月掲載分) ④移住検討者	1,867,800	1,867,800	-	1,681,000	186,800	R4.10	R5.03	①福井新聞ONLINEでのLP掲載及び広告ディスプレイへのバナー掲載(4ヶ月)。福井新聞ONLINEに掲載されたLP記事クリック数20,148回、広告ディスプレイを活用した広告バナーへのクリック数20,231回、移住定住ホームページのユーザー数は月平均313人まで増加した。(事業実施前は月平均135人) ②移住に関心がある方、検討されている方への情報発信が図れている。 ③引き続き移住に関する情報発信に努めるとともに、移住に伴う住居や就業の相談を行うなど、移住者の拡充を図る。
25	公共交通機関への減収補助	総合政策課	①②公共交通機関2社に対して、コロナ禍での減収分を補助金として支援を行うことで、安定した運営および事業の継続を図る。 えちぜん鉄道への補助金:11,484,000円 ③補助金:11,484,000円 ④公共交通機関	11,484,000	11,484,000	-	11,000,000	484,000	R5.03	R5.03	①地域鉄道(えちぜん鉄道)への補助金11,484,000円のうち、コロナ交付金11,000,000円を形質とした。 ②コロナ禍やエネルギー価格高騰等により、事業に影響を及ぼしている公共交通機関を支援し、地域の足を確保した。 ③引き続きエネルギー価格等が高騰している現状を受け、旅客収入及び感染状況を注視しながら臨機応変に対応する。
26	庁内ネットワーク環境無線化	総合政策課	①②新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態下において、職員が素早く分散配置を行えるようタブレット端末を整備することで感染拡大防止を図る。 ③事業費547,030円 <積算根拠> タブレット端末購入 8台 iPad Wi-Fiモデル 4台 331,430円 iPad LTEモデル 4台 215,600円 ④公共施設	547,030	547,030	-	492,000	55,030	R4.10	R5.03	①タブレット購入8台を整備 各支所や課にタブレットを整備することで課内webミーティングや情報共有が可能となり、分散業務による懸念事項が解消された。 ②職員の分散配置を実施することで、感染防止対策が図れた。 ③コロナ9類移行に伴い一部の課において分散配置を解いた課もあるが、引き続きweb会議等で使用していく。

No	交付対象事業の名称	所管課 (令和4年度)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③精算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	補助対象 事業費 (円)	国庫 補助 (円)	交付金 (円)	その他 (円)	事業 始期	事業 終期	効果検証 ①成果(具体的に数値を記載) ②検証(評価) ③課題、今後の方向性等
27	新型コロナウイルス感染症対策事業(机購入)	契約管財課	①②ウイルスコロナにおいて、町有施設での活動が再開しました。机を購入し利用者間のソーシャルディスタンスを保つことで活動時の感染拡大防止を図りたい。 ③3,544,750円 <事業費根拠> 本庁舎 21台 開発センター 10台(大ホール) 開発センター 5台(消防ホール) 永平寺支所 14台(研修室) 松岡公民館 10台 合計 3,544,750円 ④本庁舎、開発センター、永平寺支所、公民館利用者	3,544,750	3,544,750	-	3,108,000	436,750	R4.11	R4.12	①町全体で会議室における会議テーブル60台を増設 ②会議テーブル1台に2名着座していたものを1名に減じ、会議室での密を回避できた。 ③5類に移行されたものの、県内の感染状況を注視しながら機の配置に配慮する。
28	新型コロナウイルス感染症対策事業(行政機関)	防災安全課	①②新型コロナウイルス感染症拡大が続くなか、来庁者との接触において感染に不安をもった施設職員等のウイルス検査のため検査キットを整備し、感染状況の早期発見に努め感染拡大防止を図る。 ③204,160円 <精算根拠> 唾液抗原検査キット185個 204,160円 ④本庁舎・各支所・出先機関等	204,160	204,160	-	185,000	19,160	R4.10	R4.11	①鼻腔抗原検査キットの185個購入 ②コロナ禍のなか、公共施設利用者の感染拡大防止を図れた ③引き続き、新型コロナ感染対策を継続し、利用者が安心して施設利用ができるよう努める
29	新型コロナウイルス感染症対策事業(自動受払機設置)	会計課	①②新型コロナウイルス感染症流行が未だ続く中、納税等に来庁された来庁者と職員との接触を極力減少するため税金・料金等自動受払機1台を設置し、感染拡大防止を図る。 ③事業費 923,670円 自動受払機 1台:816,970円 設置台:77,000円 啓発物(ポケットティッシュ):29,700円 ④来庁者および職員	923,670	923,670	-	810,000	113,670	R4.07	R4.09	①会計課に1台設置し、設置日から年度末までに税金等の納付で、利用者数2,444件 ②窓口での多数の人の接触機会の減少が図れ、感染防止を徹底することができた。 ③今後も新型コロナウイルス感染対策を徹底していく。
30	農業経営環境改善事業補助金	農林課	①② 新型コロナウイルス感染症感染拡大により農業経営、労働力の確保等に影響が及んでいる。農業用機械器具、関係機関への申請サービス利用に係る端末など、農作業の省力化に必要な備品等の購入費用の一部を補助する。 ③ 事業費:2,930,000円 <精算根拠> 補助金2,930,000円(補助金平均210,000円×14人:端数処理) 一般財源 293,000円充当 ④ 農業者、農業法人	2,930,000	2,930,000	-	2,637,000	293,000	R4.09	R5.03	①14経営体の農業者に対し補助対象額の2/3、計2,930,000円を補助した。 ②コロナ禍により労働力の確保等に支障をきたすなど影響が出ている農業者の省力化や経営環境の改善に資することができた。 ③当該事業はR4において終了するが、今後も農業者の現状を把握しながら必要な事業を検討する
32	新型コロナウイルス感染症対策事業(庁舎内トイレ洋式化改修)	契約管財課	①②新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の徹底を図るため、和式トイレを洋式トイレに改修する。 ③ 5,520,900円 <精算根拠> 本庁トイレ改修工事費 12箇所 5,520,900円 ④来庁者および職員	5,520,900	5,520,900	-	5,002,000	518,900	R4.10	R5.03	①本庁舎内のトイレ12台を和式から洋式トイレに取替える ②飛沫の飛散防止、手指の接触機会を減らすことで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策が図れている。 ③今後もこれまで同様フタを開けてから流すことを継続、さらに殺菌効果のある洗剤を常設することで効果を上げていきたい。
33	新型コロナウイルス感染症対策事業(社会福祉施設への物価高騰対策)	福祉保健課	①②コロナ禍において、社会福祉施設に対するエネルギー等の価格高騰分を補助金にて支援する ③ 6,550,000円 <精算根拠> 補助金 6,550,000円 ④町内社会福祉施設 39施設	6,550,000	6,550,000	-	5,895,000	655,000	R4.11	R5.01	①町内福祉施設等事業所にエネルギー等価格高騰分の一部を補助した。13法人37事業所 ②エネルギー等価格高騰の中負担軽減につながった。 ③エネルギー等価格高騰が長期化すると施設の負担が増加していく。長期化した場合の支援は課題である。
34 35	地域振興券事業	総合政策課	①②コロナ禍において、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けていることから、町内店舗で使用できる「永平寺町生活応援券」を発行し消費を下支えする。 対象 永平寺町民18,072人 地域振興券 5,000円/人 ③ 91,955,878円 <精算根拠> 補助金(商工会) 88,864,706円 印刷製本費 99,495円 郵便料 2,986,840円 消耗品費 3,837円 ④永平寺町民	91,954,878	91,954,878	-	88,089,000	3,865,878	R4.10	R5.03	①5,000円×18,013人=90,065,000円の発行に対し、換金実績86,704,000円(換金率96%)であった。 ②一人当たり5,000円分の生活応援券を配布することで、消費の下支えを図れた。 また、参加事業者へのアンケートによると、売上が増加した45%、客数が増加した37%、新規顧客が増加した42%であったことから、事業者に対する支援も図れた。 ③引き続き、エネルギー・食料品等の価格が高騰している現状を受け、地域の実情に合わせて必要な対策を検討・実施する。
合 計				327,864,235	327,864,235	-	300,169,000	27,695,235			

※番号は国へ報告している実施計画のものです。